

科目名	バイヤー論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

これからのファッション業界に適応できる情報収集力・分析力・計画力・管理能力を身につける。
セレクトショップを運営するにあたって、取引相手と対等に商談できるスキルを習得する。
自身でセレクトショップのコンセプトに基づいて、商品の構成・打ち出しの計画が立案できる

【科目の概要】

バイヤーに必要な基本知識や計数管理について講義で学び、市場のリサーチを行うことで消費予測や市場の方向性について考える。
学内オリジナルショップ運営に向けた予算策定、取引ブランド交渉、商談など、仕入れに必要な知識やスキルをグループワークや演習を通して学生が主体的に考え、学ぶ。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	導入/既存セレクトショップから考える基本業務	16	ポップアップショップ ブランド・商品選定/ベンダー管理
2	セレクトショップリサーチⅠ	17	ビジネス会話 基本
3	セレクトショップリサーチⅡ	18	ビジネス会話 メール、WEB会議
4	セレクトショップリサーチⅢ	19	ビジネス会話 交渉・商談
5	セレクトショップリサーチⅣプレゼンテーション	20	シチュエーション別小テスト
6	消費予測と市場の方向性	21	実店舗における仕入れ商品の位置づけ
7	商品分類と商品鮮度	22	商品バックボーンと店頭セールス
8	リテールMDと商品展開	23	商品構成計画立案Ⅰ 予算立案
9	仕入れ知識 取引条件と取引形態	24	商品構成計画立案Ⅱ 展開計画
10	仕入れ知識 仕入れ方法/別注・共同	25	商品構成計画立案Ⅲ 仕入れ計画
11	計数管理Ⅰ	26	商品構成・展開計画Ⅳ 交渉計画
12	計数管理Ⅱ	26・27	商品構成・展開計画Ⅴ プレゼンテーション
13	計数管理Ⅲ	28	ポップアップショップ 運営計画
14	修業テスト	29	ポップアップショップ 数値計算、ベンダーフォロー
15	ポップアップショップ予算計画	30	ポップアップショップ 返品

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

(財)日本ファッション教育振興会・編『ファッション販売2訂正版 ファッション販売能力検定試験2級準拠』(財)日本ファッション教育振興会
川畑洋之介 『知っておきたいバイヤーの基本』 織研新聞社
川畑洋之介 『バイヤーの計数管理』 織研新聞社

【教材・教具】

筆記用具・電卓・雑誌・WWD

科目名	バイヤー演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコースバイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	60	作成者	松原大樹

【科目の到達目標】

SDGsが掲げる持続可能な生産消費の概念を体感的に理解し ビジネスにおける発想だけでなく社会的な問題解決にも能動的に考え行動できる高い視座をもった人材の育成を目指す。

【科目の概要】

短期集中型の実践的な実習を行う。古着卸し業者や古着屋と連携をはかり実際の現場での体験をもとに学生の瞬間の閃きや創造性を伸ばす。学校行事以外の販売会も開催し実践的なスキルを獲得する。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	オリエンテーション	16	ショップ運営1
2	各ショッププレゼン	17	ショップ運営2
3	買い付け実習1	18	ショップリサーチ
4	買い付け実習2	19	買い付け実習1
5	買い付け実習3	20	買い付け実習2
6	買い付け実習4	21	商品メンテナンス1
7	買い付け実習5	22	商品メンテナンス2
8	買い付け実習6	23	ショップ開催1
9	ショップ戦略	24	ショップ開催2
10	ショップリサーチ1	25	ショップ開催3
11	ショップリサーチ2	26	ショップ開催4
12	ショップ戦略2	27	メニアマルショップ企画振り返り
13	商品メンテナンス1	28	上安祭買い付け1
14	商品メンテナンス2	29	上安祭買い付け2
15	プレタ展振り返り	30	総括

【成績評価方法】

提出課題の評価 20% 期末試験 0% 授業態度 80%

【教科書・参考書】

必要があれば随時配布

【教材・教具】

スマホ 筆記具 カメラ

科目名	ショッププランニング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	松下絢子

【科目の到達目標】

ショッププランニングとは、「売れるショップの仕組みづくり」である。いつ、どこで、誰の為のショップを作れば顧客に喜んでもらえ、利益を上げる事が出来るのかを考え、計画するための、基本的しくみ、ショップの経営管理、数字の立て方、などの基本を学び、事業計画を提案できることが目的である。

【科目の概要】

前半は独自のショップを作り上げることにより、ショップの開店、売上目標、利益計算、売上低下・試算法を学び、ショップ運営、管理を学ぶ。後半は、コンセプト、ターゲット設定、マーケティングミックスを取り上げ、新たな形のセレクトショップ企画書を作成する。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1・2	オリエンテーション	31・32	ポップアップショップ企画
3・4	ショップのポジショニング	33・34	市場分析
5・6	オリジナルショップ企画(ショップイメージ企画)	35・36	セレクトショップ企画(ショップコンセプト企画)
7・8	オリジナルショップ企画(イメージターゲット企画)	37・38	セレクトショップ企画(イメージターゲット企画)
9・10	市場調査	39・40	セレクトショップ企画(品揃え企画)
11・12	オリジナルショップ企画(品揃え計画Ⅰ)	41・42	セレクトショップ企画(取扱いブランド)
13・14	オリジナルショップ企画(品揃え計画Ⅱ)	43・44	セレクトショップ企画(コーディネート企画)
15・16	オリジナルショップ企画(コーディネート企画)	45・46	セレクトショップ企画(エリア企画Ⅰ)
17・18	オリジナルショップ企画(エリア戦略)	47・48	セレクトショップ企画(エリア企画Ⅱ)
19・20	オリジナルショップ企画(店舗デザイン)	49・50	セレクトショップ企画(店舗デザイン)
21・22	オリジナルショップ企画(プロモーション企画)	51・52	セレクトショップ企画(プロモーション企画)
23・24	プレゼンテーション	53・54	ショッププランニング
25・26	オリジナルショップ企画コンペティション	55・56	セレクトショップ企画書(マーケティングミックスⅠ)
27・28	オリジナルショップ事業計画Ⅰ	57・58	セレクトショップ企画書(マーケティングミックスⅡ)
29・30	オリジナルショップ事業計画Ⅱ	59・60	企画書 プレゼンテーション

【成績評価方法】

提出物評価60% 期末テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、PC

科目名	ファッションマーケティング&プランニングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

学内イベントなどを通して、ファッションビジネスの現状を学び、動向や情勢の読み方を理解して実践的に活かせる技術を付ける。

Office/Adobe系ソフトウェア、Googleドライブ等を実践の中で活用し、ビジネスに必要な企画書や資料を作成できる。

【科目の概要】

学内イベントを通して、企画・品揃え・販促・販売など、一連の計画・管理などを行い、ショップやイベント運営を学生主動で行う。IT社会に対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を実践的に修得し、それらを用いた書類作成、企画～プレゼンテーションまでの実践的な学習を行う。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	オリジナルブランド企画販売	31	ポップアップショップ企画運営
2	オリジナルブランド企画販売	32	ポップアップショップ企画運営
3	オリジナルブランド企画販売	33	ポップアップショップ企画運営
4	オリジナルブランド企画販売	34	ポップアップショップ企画運営
5	オリジナルブランド企画販売	35	ポップアップショップ企画運営
6	オリジナルブランド企画販売	36	ポップアップショップ企画運営
7	オリジナルブランド企画販売	37	ポップアップショップ企画運営
8	オリジナルブランド企画販売	38	ポップアップショップ企画運営
9	オリジナルブランド企画販売	39	ポップアップショップ企画運営
10	オリジナルブランド企画販売	40	ポップアップショップ企画運営
11	オリジナルブランド企画販売	41	ポップアップショップ企画運営
12	オリジナルブランド企画販売	42	ポップアップショップ企画運営
13	オリジナルブランド企画販売	43	ポップアップショップ企画運営
14	オリジナルブランド企画販売	44	ポップアップショップ企画運営
15	オリジナルブランド企画販売	45	ポップアップショップ企画運営
16	オリジナルブランド企画販売	46	ポップアップショップ企画運営
17	オリジナルブランド企画販売	47	ポップアップショップ企画運営
18	オリジナルブランド企画販売	48	ポップアップショップ企画運営
19	オリジナルブランド企画販売	49	ポップアップショップ企画運営
20	オリジナルブランド企画販売	50	ポップアップショップ企画運営
21	オリジナルブランド企画販売 収支報告	51	ポップアップショップ企画運営
22	雑誌分析コーディネート企画	52	ポップアップショップ企画運営
23	雑誌分析コーディネート企画	53	ポップアップショップ企画運営
24	雑誌分析コーディネート企画	54	ポップアップショップ企画運営
25	雑誌分析コーディネート企画	55	ポップアップショップ企画運営
26	雑誌分析コーディネート企画	56	ポップアップショップ企画運営
27	雑誌分析コーディネート企画	57	ポップアップショップ企画運営
28	雑誌分析コーディネート企画	58	ポップアップショップ企画運営
29	雑誌分析コーディネート企画	59	ポップアップショップ企画運営
30	雑誌分析コーディネート企画 プレゼンテーション	60	ポップアップショップ企画運営 収支報告

【成績評価方法】

課題・過程評価 60% (レポートや企画書等の課題、当日までの運営過程を100点満点で採点し、平均点で評価)

理解度評価 30% (修業テスト・プレゼンテーションをチーム・個人に分け100点満点で採点し、平均点で評価)

授業態度 10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

パソコン、USBメモリー、ファッション雑誌、A4ファイル

科目名	ファッションビジネス理論と演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	120	作成者	塩田千織/島津和音

【科目の到達目標】

「ファッションビジネス理論と演習Ⅰ」で学んだ基礎知識を基に、産業構造をグローバルな視点でを理解し、ファッションマーケットの情報を収集・分析を講義と演習により習得する。

【科目の概要】

グローバルな視点で捉えたファッションビジネスの産業構造や、ファッションマーケティング、ファッションマーチャライジングを講義やグループワークにより学ぶ。

ファッション商品知識、年代別ファッション、ブランドをマップにより学ぶ。

【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1	計数知識	31	ショッピングセンターの特性
2	オリジナルブランド企画販売	32	年代別ファッション研究
3	計数知識	33	ショッピングセンターの特性
4	オリジナルブランド企画販売	34	年代別ファッション研究
5	アパレル企業と小売企業の事業特性	35	アパレル企業・小売企業のマーケティング
6	コレクションブランド研究	36	年代別ファッション研究
7	計数知識	37	アパレルMDとリテールMD
8	オリジナルブランド企画販売	38	年代別ファッション研究
9	海外のアパレル産業・小売産業	39	アパレルMDとリテールMD
10	コレクションブランド研究	40	年代別ファッション研究
11	海外のアパレル産業・小売産業	41	計数知識
12	コレクションブランド研究	42	年代別ファッション研究
13	海外のアパレル産業・小売産業	43	アパレル生産と物流
14	コレクションブランド研究	44	グループプレゼンテーション
15	日本のアパレル産業/繊維素材産業	45	アパレル流通戦略
16	アパレル産地研究	46	卒業研究
17	日本のアパレル産業/テキスタイル産	47	アパレル流通戦略
18	アパレル産地研究	48	卒業研究
19	日本のアパレル産業/テキスタイル産	49	アパレル営業知識
20	アパレル産地研究	50	上田学園コレクション
21	アパレル産地研究	51	修業テスト
22	プレゼンテーション準備	52	上田学園コレクション
23	グループプレゼンテーション	53	卒業研究
24	コーディネート企画	54	卒業研究
25	修業テスト	55	卒業研究
26	コーディネート企画	56	卒業研究
27	コーディネート企画 撮影	57	卒業研究
28	コーディネート企画 撮影	58	卒業研究
29	コーディネート企画 撮影	59	卒業研究 プレゼンテーション
30	コーディネート企画 撮影	60	卒業研究 プレゼンテーション

【成績評価方法】

課題評価 60% 試験 30% 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

教①: (財)日本ファッション教育振興会・編『ファッションビジネス2級新版 ファッションビジネス能力検定2級公式テキスト』(財)日本ファッション教育振興会

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース パイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	60	作成者	松下絢子 / 塚井良太

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの周辺領域にある様々なサブカルチャーやアート・音楽など幅広い知識を身に着ける。
コレクションからトレンドを読み取り、次シーズンのトレンド予測ができる。

【科目の概要】

時代に合ったビジネス感覚を養うべくファッションビジネスにおける最新のトレンドやニュース・ビジネス情報をリアルタイムで学ぶ。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	導入	16	導入
2	ブランドとコレクション	17	スニーカーの歴史
3	2023 S/Strend分析	18	デニムの歴史1
4	2023 A/Wtrend分析	19	デニムの歴史2
5	エンタメとファッション	20	ビームスカルチャー1
6	現代アートとファッション1	21	ビームスカルチャー2
7	現代アートとファッション2	22	ビームスカルチャー3
8	現代アートとファッション3	23	ビームスカルチャー4
9	現代アートとファッション4	24	ビームスカルチャー5
10	世界で活躍する日本の経営者	25	ビームスカルチャーまとめ
11	EC業界について	26	多様性とファッション
12	EC業界について	27	2024 S/Strend1
13	WEBマーケティング	28	2024 S/Strend1
14	WEBマーケティング	29	まとめ
15	テスト	30	テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% 期末試験30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、PC

科目名	ビジュアルマーチャンダイジング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコースバイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	60	作成者	道仲阿子
【科目の到達目標】 VMの意義とその効果を理解し、リテールレイアウト計画能力のある人材の育成を目指す。 販売員が店頭管理する重要性が分かり、買いやすく、メンテナンスしやすい売り場作りができる。			
【科目の概要】 MDの視覚的表現や効果を的確に捉え、今店舗で求められている考え方や、リテールのサイズ等による導線計画を踏まえて、お客様目線から捉えたVM計画を習得する。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1	VMとは①	16	ハンガーラック
2	VMとは②	17	壁面プランニング①
3	VMとは③	18	壁面プランニング②
4	VMリサーチ	19	ゾーニング計画①
5	VMリサーチ プレゼン	20	ゾーニング計画②
6	VP計画書①	21	照明
7	VP計画書②	22	アクセサリ陳列
8	VP製作	23	鞆・靴のディスプレイ
9	プレタ展搬入	24	ディスプレイ実践
10	プレタ展搬入	25	上コレ準備
11	テーマ別VM①	26	上コレ準備
12	テーマ別VM②	27	上コレ準備
13	テーマ別VM③	28	上コレ搬入
14	雑誌分析コーディネート	29	上コレ搬入
15	期末試験	30	期末試験
【成績評価方法】 提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%			
【教科書・参考書】 プリントを配布 『ファッション販売3』『VMDの基礎知識』			
【教材・教具】 筆記用具 色鉛筆			

科目名	ビジネスマナーⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 70% 実習 30 %
時間数	30	作成者	田野直美

【科目の到達目標】

- ・ビジネスマナーを習得し、職業人として必要なコミュニケーション能力とサービスマインドについて学習する。
- ・商品を提供するだけではないヒューマンサービスとしての職業を理解し、就職活動に役立て内定に繋げる。

【科目の概要】

- ・ビジネス社会では、業務についての知識だけでなく礼儀やコミュニケーション能力が求められている。本科目では1分間スピーチやグループワークを通して、思っていることを相手に伝える言葉の表現力を習得する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 ガイダンス 「コミュニケーションスキル」(ワーク)
- 2 就職活動必勝法 「第一印象で差をつける」「WEB面接の心得」
- 3 外部の方へのアプローチ 「電話対応とメールのマナー」
- 4 就職面接対策 「面接の流れと質疑応答のポイント」
- 5 就職面接対策 「模擬面接(1)」ロールプレイング
- 6 就職面接対策 「模擬面接(2)」ロールプレイング
- 7 就職面接対策応用編 「掘り下げた質問」
- 8 ビジネス実務 「ネットリテラシーへの理解」(ワーク)
- 9 ビジネス実務 「社会人に必要な基礎知識」
- 10 ビジネス実務 「指示の受け方と報告の仕方」
- 11 ビジネス実務 「返信はがき・お礼状の書き方」
- 12 仕事の上で必要とされる表現技術 「プレゼンテーション」
- 13 商談話法 「好感の持たれる会話術」
- 14 まとめ 「修業テスト」
- 15 コミュニケーションスキル 「会話を広げるアプローチ話法」(ワーク)

【成績評価方法】

- ・提出課題・スピーチの評価60%・理解力(修業テスト)30%・授業態度10%
- 以上を指導要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

田野直美『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

【教材・教具】

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 90 % 実習 10 %
時間数	30	作成者	古濱伴子

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取り扱いが出来るようになる。

【科目の概要】

機能性商品など市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性、機能性を、実験や演習を交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで習得する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 家庭用品品質表示法 洗濯表示
- 3 アパレル商品の取り扱いについて
- 4 天然繊維
- 5 化学繊維(1)再生繊維・半合成繊維
- 6 化学繊維(2)合成繊維ナイロン・アクリル
- 7 化学繊維(3)合成繊維ポリエステル・ポリウレタン
- 8 合成皮革・人工皮革
- 9 繊維に求められる機能と着心地
- 10 糸の種類と太さ
- 11 織物の組織とその特徴
- 12 織物の組織とその特徴
- 13 編物の組織とその特徴
- 14 総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

・一見 輝彦、『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社, 2012年
・田中道一『生地の事典』株式会社みずしま加工

【教材・教具】

筆記用具

科目名	商品製作Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	120	作成者	山田友己

【科目の到達目標】

洋服の構造、製作工程、シルエットとパターンや素材の関連性等を理解し、ファッションアドバイザーとして、商品のシルエットやコーディネートの意味づけの説明ができる知識の習得。

【科目の概要】

ファッションビジネスにおける、被服のデザイン・素材・コーディネート等、様々な角度から衣服の構造を理解し、被服製作を通じて、ファッションアドバイザーに必要な知識を習得する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	リメイク作品①	31・32 ワンピース① 製図 パターントレース
3・4	リメイク作品②	33・34 ワンピース② 裁断 裁断・芯貼り・標付け
5・6	店舗見学	35・36 ワンピース③ 縫製
7・8	プレタ作品製作①	37・38 ワンピース④ 縫製
9・10	プレタ作品製作②	39・40 ワンピース⑤ 縫製
11・12	プレタ作品製作③	41・42 ワンピース⑥ 縫製
13・14	プレタ作品製作④	43・44 ワンピース⑦ 縫製
15・16	パンツ① 製図 パターントレース	45・46 ワンピース⑧ 縫製
17・18	パンツ② 裁断 裁断・芯貼り・標付け	47・48 ワンピース⑨ 縫製
19・20	パンツ③ 縫製	49・50 ワンピース⑩ 仕上げ・発表
21・22	パンツ④ 縫製	51・52 創作作品① デザイン
23・24	パンツ⑤ 縫製	53・54 創作作品② 縫製
25・26	パンツ⑥ 縫製	55・56 創作作品③ 縫製
27・28	パンツ⑦ 仕上げ	57・58 創作作品④ 仕上げ
29	パンツ⑧ 発表	59 創作作品⑤ 発表
30	前期末試験	60 後期末試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『洋裁』『パンツ』『ワンピース』上田安子服飾専門学校 最新版
教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式
実物または部分縫いの見本

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 90 % 実習 10 %
時間数	30	作成者	杉山佳美
【科目の到達目標】 ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。 ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を習得する。			
【科目の概要】 服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学ぶ。			
90分/コマ	前期	後期	
		1	ガイダンス 【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
		2	古代ローマ～ルネサンス
		3	ルネサンスと衣服
		4	エリザベス1世の誕生 服飾トレンドの認知
		5	マリーアントワネット：革命と失脚
		6	復習/まとめ
		7	復習/発表
		8	19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化
		9	オートクチュールの誕生 ベルエポックとレ・ザネ・フィル
		10	世界恐慌とファッションの復興
		11	プレゼン作成①
		12	プレゼン作成②
		13	プレゼンテーション/課題作成
		14	復習/まとめ
		15	テスト
【成績評価方法】 課題作品評価60% 期末試験・小テスト30% 平常点10%			
【教科書・参考書】 教科書「西洋服飾史」			
【教材・教具】			

科目名	セールストーク	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 70 % 実習 30 %
時間数	30	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

外国からのお客様に対しての接客対応、富裕層に対しての接客対応、パーソナルな接客対応など多様な接客を理解し、実践的なコミュニケーション力を養う。

【科目の概要】

各テーマに沿った講師を招き、専門性に特化した接客・セールストークについて講義やグループワーク、ロールプレイングにより学ぶ。また、接客に必要な外国語基本単語やフレーズを身につけ接客スキルの自信に繋げる。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 導入-グループワーク1
- 2 導入-グループワーク2
- 3 中国語圏、英語圏の消費者、観光客について - 免税手続き
- 4 中国語 - 販売における会話の基本
- 5 中国語 - 実用会話 色、アイテム、サイズ、会計
- 6 ホスピタリティ
- 7 英語 - 英語圏の消費者、観光客について - 免税手続き
- 8 英語 - 販売における会話の基本
- 9 英語 - 実用会話 色、アイテム、サイズ、会計
- 10 ゴルフ業界のファッションについて(雑誌、メディア)
- 11 クリーニングで深める商品知識
- 12 バーバー(理容室)とファッション
- 13 アパレルショップ独立へのステップ
- 14 パーソナルな接客 - カラー
- 15 パーソナルな接客 - スタイリング

【成績評価方法】

課題60% 期末試験30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】